

持続可能な未来社会へのアプローチ

株式会社ブルボンは、関東大震災の影響により地方への菓子供給が全面的にストップした窮状を見て、地方での量産工場による菓子作りを決意し、1924（大正13）年に新潟県柏崎で創業しました。以来、災害や社会的困難が起きた時にも「お役に立てる企業であり続ける」という創業の原点継承を本願として事業活動を継続してきました。当社の主要な事業のひとつであるお菓子作りは平和な社会の礎がないと成り立ちません。平和の尊さと心を通わせることの大切さを感じながら、菓子・飲料・食品・マスクの開発・製造・販売を通じて豊かな生活と健康への寄与など皆様の幸せな生活に深く関わってきました。このような思いを込めた当社の経営理念「利害相反する人を含めて、集団の生存性を高める」を通じて、社会全体が良くなることに貢献することと、そのことが結果的に自分たちの会社やグループの向上につながることを目指しています。この“生存性を高める”とは、すなわち“持続可能であること”であり、SDGsに呼応することと考えています。これからも社会の一員として役割と責任を果たすよう正しく行動し、社会への貢献を推進してまいります。



環境マネジメントシステム

環境基本理念

顧客の要望に応える品質水準で、安全・安心・経済的な飲食とサービスを継続的に提供するため、製品の研究開発、販売、流通、消費、廃棄に至る各段階で地球環境の保全と環境問題について自主的な改善活動に取り組み、社会に貢献することが、私たちの環境活動です。

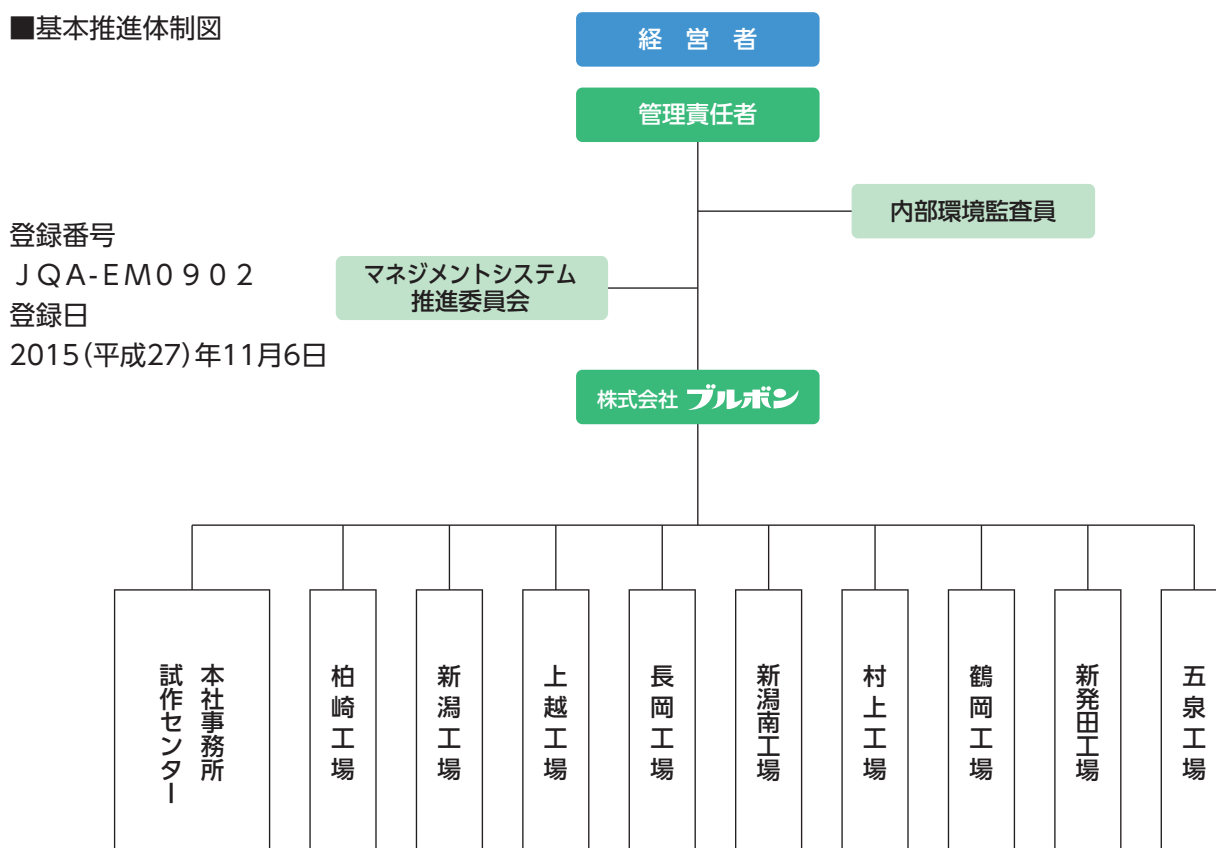
環境基本方針

- ①食品企業として、原材料調達、開発、生産、販売、流通、消費、廃棄に至る各段階に於いて地球環境に影響する問題を、可能な範囲内に於いて自主的取り組みを行い、環境改善の向上に取り組みます。
- ②環境問題について継続的な改善と汚染予防に取り組みます。
- ③環境の関係法令、規則、協定等を順守致します。
- ④環境目標を設定し、環境に影響する問題の低減を図り、環境マネジメント体制の整備に取り組み、環境目標の見直しを継続して行います。
- ⑤環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを継続して改善していきます。

推進体制

当社では、環境問題に対する全社的な取り組みを行うためにISO14001を基軸とした環境マネジメントシステムを構築しています。直接的な環境影響に加え間接的な環境負荷の継続的改善にも取り組みながら、一層の社会的責任を果たすため、環境マネジメントシステムの改善を進めてまいります。

基本推進体制図



主な環境関連法

項目	環境関連法			
環境一般	● 環境基本法	● 循環型社会形成推進基本法	● 公害防止組織法	
地球環境関連	● 地球温暖化対策推進法	● オゾン層保護法	● フロン排出抑制法	
大気汚染関連	● 大気汚染防止法			
水質汚濁関連	● 水質汚濁防止法	● 下水道法		
騒音・振動関連	● 騒音規制法	● 振動規制法		
悪臭関連	● 悪臭防止法	● 浄化槽法		
エネルギー関連	● 省エネルギー法	● 建築物省エネ法		
廃棄物関連 リサイクル関連	● 廃棄物処理法 ● 食品リサイクル法	● プラスチック資源循環促進法 ● 容器包装リサイクル法	● その他各種リサイクル法	
化学物質関連	● PRTR法			
安全関連	● 労働安全衛生法	● 高圧ガス保安法	● 毒物、劇物取締法	● 消防法
土壌汚染関連	● 土壌汚染対策法			